

平成19年9月26日

各 位

会社名 児玉化学工業株式会社
代表者名 取締役社長 宇川 進
(コード番号 4222 東証第2部)
問合せ先 経理部長 大橋 輝男
(TEL. 03-3834-0511)

事業再編（工場新設並びに工場移転）に関するお知らせ

当社は、平成19年9月26日開催の取締役会において、下記のとおり事業再編（工場新設並びに工場移転）することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 事業再編（工場新設並びに工場移転）の趣旨

当社の中期経営計画「ステップエコー510」における第二の創業に向けた生産拠点の再整備事業として、国内に新工場用地2ヶ所(湘南地区、東北地区)を確保し、事業拡大、競争力強化を図るための成長戦略に資することとする。

① 湘南地区に新工場建設

関東圏の自動車部品生産拠点としてコア一事業の発展性を確保し、且つ、受注拡大による負荷変動に即応できる最新鋭生産設備への更新、生産能力の維持・増強を図り、現「横浜工場」(横浜市戸塚区)の経営資源を最大限活用して生産体制の再整備事業を加速させる。

② 現横浜工場の新工場への移転計画

現横浜工場は家電製品工場として工場建設、昭和36年4月に操業開始し、46年を経過した現在、コア一事業である自動車部品専用工場として稼動させているが、工場建屋の老朽化に加え、生産効率の追求、更なる事業拡張への設備増強、物流合理化に大幅な制約がある。また、リスクマネジメント(安全安定運転の確保)の観点から湘南地区に建設する新工場に全機能を移転、集約させ、将来の発展性を確保すると共に事業基盤の強化を図る。

③ 東北地区の生産拠点確保の検討

奥羽・宮城・常磐地区の自動車部品、住宅設備関連の受注動向を含め、調査、検討中である。

以上の工場建設に伴い、湘南—埼玉—東北の生産ネットワークを構築し、機動的な生産体制を確立させる計画である。

2. 事業再編（工場新設並びに工場移転）の概要

（1）湘南地区新工場建設の計画概要

1) 工場建設の目的

① 関東圏の自動車部品生産拠点の拡充（生産設備増強・更新計画の機動性確保）

② 現横浜工場との連携による経営資源の活性化追求

自動車部品事業は高い品質管理を要求される事業分野であり、最新鋭設備と共に現有する横浜工場の機能を新工場に継承、再配備することで組織活性化も図る

2) 工場建設の基本計画

① 工場名称（仮称） 湘 南 工 場

候補地：湘南地区の3候補地から用地取得費、工場建設費、従業員の通勤利便などを総合的に検討し、早急に候補地を決定する予定。

② 工場稼動時期 平成21年4月 部分稼動（計画ベース）

③ 工場用地の取得時期 平成19年12月（〃）

・用地面積；5,000坪以上

・第一期建屋；建坪 4,000坪

④ マスター・プラン策定 平成19年12月末 発表予定

⑤ 投資総額/第一期投資計画概要

ⅰ) 総投資額 30億円 強

（土地取得、工場建屋建設、生産設備更新・増設 予算配分は未定）

ⅱ) 資金計画 自己資金+銀行調達による（詳細は未定）

ⅲ) 人員計画 現有横浜工場従業員で対応し、不足人材は現地途中採用にて補充予定

（2）横浜工場の移転計画概要

1) 工場用地売却 中高層共同住宅用地として売却予定

2) 土地譲渡契約 相手先；大手ゼネコン（別途決定次第公表）

契約時期；平成20年3月末（予定）

3) 講渡価格 （約20億円 ± α）を目処

4) 工場移転時期 湘南新工場の稼動時期に合わせ、必要設備撤去搬出後に工場閉鎖、現状有姿で土地引渡し

（3）東北地区向け生産拠点確保について 調査、検討中

以上